

医薬品に共通する特性と基本的な知識 (第1章)

【法改正情報】

令和6年4月より「生活衛生等関係行政の機能強化のための関係法律の整備に関する法律」(令和5年法律第36号)の施行に伴い、「薬事・食品衛生審議会」は「薬事審議会」に名称を改めました。

令和5年度全国登録販売者試験問題につきましては、出題当時のまま、改正前の名称(薬事・食品衛生審議会)で掲載をしています。あらかじめご了承ください。

■医薬品の本質

問1 医薬品の本質に関する次の記述のうち、正しいものの組合せはどれか。(令和5年度/首都圏ブロック)

- a 医薬品が人体に及ぼす作用は複雑、かつ、多岐に渡るが、そのすべてが解明されている。
- b 人体に対して使用されない医薬品の殺虫剤であれば、誤って人体がそれに曝されても、健康を害することはない。
- c 一般用医薬品として販売される製品は、製造物責任法(平成6年法律第85号)の対象でもある。
- d 医薬品は、市販後にも、医学・薬学等の新たな知見、使用成績等に基づき、その有効性、安全性等の確認が行われる仕組みになっている。

1 (a、b) 2 (a、c) 3 (a、d) 4 (b、c) 5 (c、d)

問2 医薬品の本質に関する記述の正誤について、正しい組み合わせはどれか。(令和6年度/中国・四国ブロック)

- a 医薬品は、人の疾病の診断、治療若しくは予防に使用されること、又は人の身体の構造や機能に影響を及ぼすことを目的とする生命関連製品であり、その有用性が認められたものである。
- b 人体に対して直接使用されない医薬品は、人の健康に影響を与えることはない。
- c 一般用医薬品は、使用に際して、保健衛生上のリスクを伴わないものである。
- d 購入者が、一般用医薬品を適切に選択し、適正に使用するためには、その販売に専門家が関与し、専門用語を分かりやすい表現で伝えるなどの適切な情報提供を行うことが不可欠である。

	a	b	c	d
1	正	正	正	誤
2	正	誤	正	正
3	正	誤	誤	正
4	誤	誤	正	誤
5	誤	正	誤	正